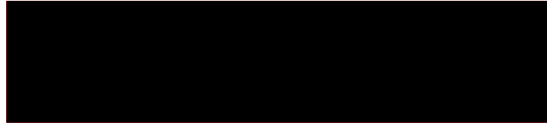


# 第3学年 英語科 学習指導案



## 1 単元(題材)名

New Crown English Series 3 Lesson 1 Power of Music  
Use Speak 世界の中学生に聞いてほしい曲を紹介しよう。

## 2 単元(題材)の目標

- ・現在完了進行形を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えることができる。  
【知識】
- ・現在完了進行形を理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。  
【技能】
- ・「日本の中学生の好きな曲を知りたい」というALTの要望に応えるために、お気に入りの曲について、音声面の工夫をしながら、事実や自分の考えを分かりやすく話すことができる。  
【思考・判断・表現】
- ・「日本の中学生の好きな曲を知りたい」というALTの要望に応えるために、お気に入りの曲について、音声面の工夫をしながら、事実や自分の考えを分かりやすく伝えようとしている。  
【主体的に学習に取り組む態度】

## 3 単元(題材)の指導計画(計14時間)

- 第1次 Starter 外国の曲についてのイメージをもつ・単元のゴールの共有 (1時間)
- 第2次 現在完了進行形(肯定文・疑問文)の導入、活動・練習 (2時間)
- 第3次 GET Part1・Part2 本文の内容理解 (2時間)
- 第4次 スピーチの準備 (1時間)  
(スピーチに使える表現の収集・紹介したい曲についてのイメージマップ作成)
- 第5次 USE Read 本文の内容理解とスピーチで使える表現の収集 (2時間)
- 第6次 USE Speak ALTに聞いてほしい曲を紹介しよう。
  - 第1時 段落構成の確認・イメージマップにスピーチ構成に必要な表現を書きこむ
  - 第2時 評価基準の共有・発表スライド作成(ロイロノートまたはKeynote)
  - 第3時 発表練習・・・・・・本時  
(分かりやすくするための工夫を原稿に書き込む・ペアやグループでの練習)
  - 第4時 ALTの前で曲紹介
  - 第5時 活動の振り返り

## 4 本時の計画

### (1) 本時のねらい

「自分のおすすめの曲」の紹介について、どのような点に気をつければ良いかを確認し、グループで発表練習することにより、ALTに伝わる、より効果的なスピーチにすることができる。

(2) 本時のねらいを達成するための手立て

- ア ALT からのビデオメッセージでスピーチについての評価ポイントを教えてもらい、モチベーションを上げる。
- イ 評価ポイントを班のメンバーで共有し、テストに備えて発表練習を行う。
- ウ Google Jamboard を活用し、評価ポイントに沿ったアドバイスを班内でお互いに送り合う。
- エ ペアでお互いにスピーチの様子を録画し、パフォーマンスの最終確認をする。
- オ ロイロノートのシンキングツールを活用し、テストに向けての個人の目標を明らかにする。

(3) 本時の展開

学習活動	教師の働きかけと予想される生徒の反応	◎評価・留意点
<p><b>導入10分</b></p> <p>1 To do today</p> <p>2 自分のパフォーマンス動画を見る</p> <p>3 ビデオメッセージ</p> <p>4 メッセージの確認</p> <p>5 Today's goal 学習課題確認</p>	<p>T1:あいさつをする。</p> <p>T2:パフォーマンステストに向けて、評価ポイントを確認して、より良いスピーチになるように練習しよう。</p> <p>T3:I gave you back the video that I recorded last lesson. Let's open your tablet and watch it by yourself.</p> <p>T4: How was your performance?</p> <p>S1: 暗記しきれていないな。</p> <p>S2: 早口で何言っているかわからない。</p> <p>T4 : Let's watch a video message from Ms Cait. She has some advice for your performance test.</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ALT のケイト先生からのビデオメッセージを見る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表情や声の大きさ、抑揚、そして速さに気をつけて、自信を持って発表してほしい。</li> <li>・皆さんのスピーチを楽しみにしている。</li> </ul> </div> <p>T5:ケイト先生は、みんなにどんなところに気を付けてスピーチしてほしいと言っていましたか?</p> <p>S3:笑顔で!</p> <p>S4 : はっきりとした声で?速さも大事とか?</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><b>Today's goal</b></p> <p>英語で素晴らしいスピーチを行うために必要なポイントを踏まえ、テストに向けて練習しよう。</p> </div>	<p>◎評価・留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の授業で行うことの確認。</li> <li>・練習段階の動画をロイロ上で生徒に返し、上達すべき部分を客観的に確認させる。</li> </ul> <p>&lt;手立てア&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT からのメッセージを見て、楽しみにしてもらっていることを感じる。大切なポイントを聞き取る。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の気づき、発言をクラス全体にフィードバックする。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題を貼る。</li> </ul>
<p><b>展開30分</b></p> <p>6 評価ポイントの</p>	<p>T6:I want you to check your performance each other in your group. As you know, these are very important</p>	<p>&lt;手立てイ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価ポイントを確認</li> </ul>

<p>確認</p>	<p>to make speech in English.          ①表情・目線 ②声量・抑揚 ③速さ・間 (④発音)          今日は①～③のポイントに特化して、班でお互いに発表し、アドバイスを送り合しましょう。</p> <p>T7:I'm going to tell you how to practice in your group.</p>	<p>認する。ポイントを書いたカードを黒板に貼る。</p>
<p>7 班内スピーチ 発表練習1回目 Google Jamboard</p>	<p><u>班での練習の仕方</u></p> <p>①ジャムボードを開き、QRコードを読み込んで先生のジャムを共有する。          ②班の番号とメンバーが左端に書かれたジャムを開く。          ③班で発表順を決める。発表者はジャムを一回閉じて、ロイロノートに作成したスライドを使って他の班員に向けて発表する。          ④聞いている班員は評価者として、ジャム上に予め与えられた評価ポイントの書かれた付箋に、1回目はアドバイスのみ、2回目はアドバイスと良かった点を書き込む。          ⑤全員の発表が終わるまで繰り返す。</p> <p>T8:You have to try this twice.          The first speaker, are you ready? Let's start the first round!</p> <div data-bbox="432 1059 1145 1467" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈生徒の発表例〉              Hi. I am Yamagata Hanako.              I recommend "Paprika".              It was made by Yonezu Kenshi in 2018.              It won Japan Record Awards in 2019.              It makes many people smile.              It has an English version, so let's sing it together.              Thank you for listening.</p> </div> <p>T9:班の仲間からのアドバイスを読み、1回目の発表練習を振り返りましょう。どんなアドバイスをもらいましたか。          S5:おすすめの曲名をもう少しゆっくり言った方が分かりやすい。          S6:表情が硬いと書かれたので気をつけよう。</p> <p>T10:Let's try one more time. Your friend gave you good advice, so you can do better than first round.</p>	<p>＜手立てウ＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•Jamboardを使って班内発表に対するアドバイスを送り合う。</li> <li>•うまく使いこなせない生徒を支援する。</li> </ul> <p>◎アドバイスを受けて、評価ポイントを踏まえたスピーチをすることができる。</p>
<p>8 班内スピーチ 発表練習2回目</p>	<p>1回目同様、ロイロノートおよびジャムボードを開いて各自で発表とアドバイスを行う。</p>	

<p>9 Sharing 1回目と2回目の発表での成長を確認</p> <p>終末10分</p> <p>10 Summary 1 Recording performance まとめ1 ペアで録画</p> <p>11 Summary 2 Set your goal まとめ2 テストの目標を考える</p>	<p>T11: Look at your Jamboard. You can see other people's board. Many students did much better performance.</p> <p>T12: いよいよ次回が本番です。練習の仕上げとして、ペアで録画してみよう。特に、スピーチのポイントを押さえているか確認してください。</p> <p>T13: ロイロノートを開いて、資料箱から目標シートを出してください。Look at Today's goal on the blackboard. You practiced hard and took lots of good advice. Next class is the test, so write your goal on the worksheet. シートの「目標」欄に打ち込んだら、シートを提出箱に入れてください。</p>	<p>&lt;手立てエ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ペアでお互いに録画して、最終確認をする。</li> </ul> <p>&lt;手立てオ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 各自でどんなパフォーマンスにしたいか考え、シートに目標を書き込む。</li> <li>• 活動を通して「自己調整」できているか確認する。</li> </ul>
--	--	---

#### (4) 評価

##### スピーチ活動

〔思考・判断・表現〕

A 評価：自分で作成した原稿を暗記し、評価ポイント3点全てを意識して話すことができる。

B 評価：自分で作成した原稿を暗記し、評価ポイント2点を意識して話すことができる。